



国立大学法人鳥取大学附属特別支援学校（高等部）



所在地：〒680-0947 鳥取市湖山町西2丁目149番地
 TEL：0857-28-6340
 FAX：0857-28-7078
 E-mail：shien@fuzoku.tottori-u.ac.jp
 URL：https://sites.google.com/tottori-u.ac.jp/special-main/
 創立：昭和53年

学校案内図



生徒数 (令和5年5月1日現在)

学部	学年	1年		2年		3年	
		男	女	男	女	男	女
高等部	本科	5	1	5	1	3	4
	専攻科	3	0	3	3		

令和6年度 設置学科 (入学予定定員)

○普通科 本科 (6)

★本校中学部からの連絡入学があります。

欠員がある場合は、別途募集します。

高等部 専攻科 (6)

利用交通機関

- ・JR「鳥取大学前駅」下車 徒歩20分
- ・バス「附属特別支援学校前」下車
- ・バス「附属特別支援学校入口」
(米子方面より) 下車 徒歩5分
「東堀越」(米子・鳥取方面とも)
下車 徒歩5分

【学校の歴史】

学校は昭和53年に開校し、高等部本科は昭和54年に鳥取県では初めて、高等部専攻科は平成18年に全国の国立特別支援学校では初めて設置されました。令和5年度は、小学部・中学部・高等部（本科・専攻科）の全校で57名の児童生徒学生が学んでいます。

【学校教育目標】

楽しい学校生活の中で、「自分づくり」を基盤として一人一人の力を精一杯伸ばし、働くことに喜びを持ち、社会の一員として生きる人間を育成します。

自分の将来に向かって、私たちと一緒に学びませんか！

高等部（本科）のめざす生徒像

自分を見つめ 個性をいかし
 仲間とともに 主体的に生活する生徒
 ～自己選択・自己決定・自己責任・・・
 そして、気づき合う仲間～



在校生の声

- この学校のいいところは、学部や学年を問わず、みんな仲がいいところです。
- 選択学習では、自分がやりたいことを選びます。自分で考えて、自分が決めたことにじっくりと取り組みます。鳥取大学の先生に教えていただくこともあります。
- 作業学習では、学校内だけでなく、校外の依頼作業をします。大変なこともあります。相手の方の役に立っていると嬉しいです。

生活する・・・社会参加・・・楽しむ

仲間や地域の人々との関わりの中で、一人一人の心の成長を大切にしながら、自らチャレンジしようとする力を育てます。本校卒業後も豊かな生活が送れるよう、将来の社会参加の姿を考え、生活・労働・余暇活動など、必要な内容を取り上げて学習します。特色ある教育活動を紹介します。



一人で暮らす体験

放課後から翌日の朝登校するまで一人で生活します。学校のワンルーム型の部屋に宿泊します。

将来の暮らし

社会生活や家庭生活に必要な知識を、実践的に学習します。

作業学習・現場実習



高等部本科の教育

主体的に自分らしく豊かに生きるために

生活単元学習
自立活動など

作業学習、現場実習
奉仕活動など

社会参加

生活する

学校設定教科
(選択する学習) など

楽しむ

スポーツ（ハード・ソフト・ダンス）、カルチャー（文芸・DIY・お茶・お華）アート（音・美・書）は、自分で選ぶ学習なので、充実した時間になります。

ものづくり班、フィールドプラス班、サービス班に分かれて、作業学習を行います。得手不得手を知り、他者から評価を受けたり役立ち感などを味わったりすることにより、「働く意欲や態度」「あいさつや返事」「一定時間継続して仕事をする力」などを身につけます。現場実習は、年に2回10日間ずつ実施します。企業や福祉サービス事業所等へ出かけて、働く体験をし、自分の長所や今後の課題などを見つけます。



奉仕活動・マナー研修



周りの人のために奉仕活動を行い、喜びを味わっています。将来の社会参加を見据え、携帯・スマホの安全な使い方や食事マナーも研修します。



学校設定教科
「スポーツ」
「カルチャー」
「アート」

進路情報

高等部本科卒業後は、高等部専攻科へ連絡入学ができます。専攻科卒業後は、一般就労、福祉就労等、一人一人に合った進路選択をします。また、本校の保護者や教職員が立ち上げた「さざなみ作業所」や鳥取大学内に設置された「ファーストジョブ支援室」もあります。進路先の拡大に努めています。

教育実習

鳥取大学の学生の教育実習（6月・9月）を行っています。学生の皆さんとのフレッシュな出会いがあり、学校は一段と活気にあふれます。